

シルクロード敦煌の旅

(4)
財全修協常務理事 北海道支部長
高田 治郎



嘉峪関の城壁を背に

○嘉峪関は万里の長城の最西端にある関所城である。九月二十一日の見学のため午前五時バスで出発し七時余りかかった。私は以前見学した人から大変だと聞いていたので一番前の席に座った。朝食は弁当でバスの中で食べたが、食欲がなくて卵二つとトマト一つしか食べられなかった。途中で太陽が出た。その太陽に向かって、時速七〇キロのスピードで走った。まるで、定規を引いたような直線であるが、簡易舗装の道で道幅が狭い。三時間程して小休止したが、勿論トイレはないので太陽の下で用を足す。女性は困ったのではないかと感じた。この

嘉峪関は写真でみるように一草もない小石と砂の平原である。小石を見ると丸いので案内人に聞くと、これは昔海底で波のため石が丸くなったことである。その後地殻の変動で隆起して現在のようになったのだと説明された。私の海外旅行は、これで二十三日目かと思うが、このように無理な日程の旅行は初めてである。このあと嘉峪関駅から夜行列車で二時間半も乗り蘭州に着いたが、この長時間列車も初めての経験であった。

今回の旅行の主催は日中友好協会の企画であったが、シルクロードの厳しさを体験させたという趣旨もあったようである。最初から知っていたように申し込まなかったとしても、全部切りつめたのではないかと感じた。

○蘭州は今回のシルクロード旅行の最後のところである。甘肅省の省都で人口も一四〇万以上の大都市である。ここには白塔山公園と五泉山公園の二つと博物館を見学した。

この蘭州を流れているのは黄河で、文字通り真黄の濁流であった。シルクロードの大地は、黄土の大地であって、流れる小川も総て真黄の流水である。その数多くの小川の集まりが黄河であるから、黄色い濁流となるのは当然と思われる。

蘭州から空路二時間で北京に着いた。最後の夜なので、北京市対外友好協会主催の歓迎会に出席した。友好協会の副会長李大偉氏の歓迎のあいさつがあった。

北京を九月二十五日十時に出発して、成田に十五時無事帰着した時、ほっとした気持ちになったのは一人ではない。同僚の林護士と二人で、空港内でビールとすしを腹一杯食べてから札幌に帰った。家に着いたのは二十五日午後十一時になった。(おわり)

古都—その点・線・面— (8)

三十三間堂境界 (1)

東山七条界隈には、多様な顔がある。修学旅行生にとって、三十三間堂はそのメインだが、国立博物館や豊臣秀吉ゆかりの遺跡など見るべきものが多い。

本割合だから、まさに超人間的、ギネスブックもどきの三十三間堂は、正確には妙法院門跡蓮華王院、国宝本堂吉ゆかりの遺跡など見るべき三十三間に示現することから、その名が親しまれるようになった。

一歩本堂に踏み入れると、整然と立ち並ぶ千手観音立像にまず圧倒される。湛慶作の本尊十一面千手観音坐像(国宝、一月十八日より七月まで修理)にも心を打たれるが、これ程多数の仏の群像が他にありうか。

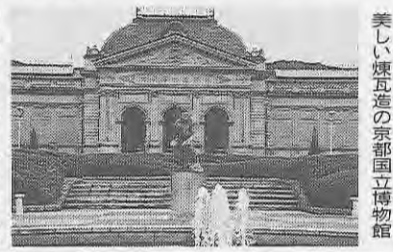
七条通を挟んで向かい側は国立博物館である。明治二十八年(一九〇五年)竣工。重文の本館は、煉瓦造、フレンチ・ルネッサンス式の見事な洋風建築だ。赤坂離宮と同じ片山東熊の設計による。現在は特別展の際に開館され、平常開館は、最新設備の新陳列館(昭和四十一年完成)で行っている。



初めが行われる写真下。本堂の西側、六十メートルの距離から直径一メートルの的をねらう。江戸時代は「通し矢」と呼ばれ、長さ百二十メートルの緑側で行われ、矢数で優劣を競った。夕方六時から一昼夜続けられ、一万三千五十三本を射て、八千百三十三本を射通したのが最高といふ。単純計算で一分間に九

は、次のような歌も記されている。花をのむ待つらむ人に山里の雪間の草を見せばや

美しい煉瓦造の京都国立博物館。ここは奈良、上野と共に国とくまや遊覧の館も聴くゆゑか、この落慶法を待つばかりになっている。時代の進展とともに、若い世代にアピールしようとする動きもある。「ハッピー道標かわら版」という壁かけがそれだ。ファンタジーが自分で光れ」といふタイトルの道標



如月も過ぎてしつげきひとときや遊覧の館も聴くゆゑか、この落慶法を待つばかりになっている。時代の進展とともに、若い世代にアピールしようとする動きもある。「ハッピー道標かわら版」といふ壁かけがそれだ。ファンタジーが自分で光れ」といふタイトルの道標

春の教職員研修旅行 申込の出足好調

財全修協修学旅行研究協会の教育研修企画主催による「春の教職員研修旅行」は、前号でお知らせしたとおり現在募集中。参加申込は好評に延び、満員のコースも出はじめている。締切は三月四日。お申込はお早めに財全修協本部へ。〒114東京都千代田区西神田2-1-8 TEL: 03-2622-2932

「大和路を語る会」 3月4日前橋で開催

奈良県では、修学旅行のため「大和路を語る会」を、全修協ほかの後援により、つぎのとおり開催する。この会は、修学旅行受入対策の一環として例年開催されており、各中・高校の修学旅行担当者、旅行業者との情報・意見交換、奈良県の古文化財の紹介、講演などが予定されている。

印刷文化の展示開設 国立歴史民俗博物館

千葉県佐倉市の国立歴史民俗博物館では、準備を進めてきた「印刷文化」の総合展示がほぼ完成し、三月十八日から公開を予定している。現存する最古の印刷物、奈良時代の「百万塔陀羅尼」に始まるのが国の印刷文化の推移が紹介される。また、三月十八日から五月七日まで、企画展示「暮らしの中の灯火」も開催される。TEL: 0434-86-0123

首都東京を見て、何かを!

学校単位の貸切りで
ご利用下さい

30年の経験を生かす 50旅館 8000名収容

本郷の旅館へ

本郷旅館協同組合

〒113 東京都文京区本郷4-36-3 TEL. 03-813-9381

東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。

東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様により有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

東京 コマ旅行会館

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585-1046(代表)

ビッグな思い出つくりたいね!
後楽園ゆうえんち&東京ドーム

スリルがある。冒険がある。
ロマンチックなときめきがある。
いつも新しい何かに出会う。都心のアミューズメントパーク

後楽園ゆうえんち

●団体料金(20名様以上)
入園+のりもの10回付...高校生1,000円/小・中学生650円

☆お問い合わせ=(03)811-2111・代/817-6101・直(〒112)東京都文京区後楽1-3 株後楽園スタジアム

WELCOME TO BIG EGG

TOKYO DOME
BIG EGG
KORAKUEN
ツアーガイド

“ビッグエッグツアーのご案内”

日本最初の巨大なエアドームで、多目的スタジアム、東京ドーム“ビッグエッグ”。

“ビッグエッグ”のすばらしさをたっぷり観ていただくツアーが催されます。野球はもちろん、各種スポーツ、イベント、コンサート、そしてコンベンションなどに対応する“ビッグエッグ”は、先端技術の結晶です。ツアーガイドがあなたをお待ちしています。ぜひ一度、“ビッグエッグツアー”にご参加ください。

●ツアー料金

	大人高校生	中学生	小人
一般料金	ドーム内のみ野球博物館定休日 700円	700円	500円
	ドーム+野球体育博物館 850円	750円	550円

●ツアー実施日
年中無休(ただし特定の定休日を除く)ビッグエッグツアーは、野球、コンサート、その他、イベントの開催に支障のない日時に行われます。申し込みの際にあらかじめお電話でご確認ください。時間10:00、12:00、14:00、16:00の4回
☆お問い合わせ=(03)817-6086東京ドームインフォメーションツアーレセプション